

インド「よいとまけ」物語 22

2月4日

庇の部分もレンガを積んで立ち上がりを作っています。
窓枠周りもセメントで綺麗に仕上がりました。
後は、窓が設置されれば、窓は完成ですが、中の作業が
終わるまでお預けです。



床作業も開始です。
平行に並べるために、
糸を引いています。



そうそう、右の写真が部屋の
隅に設置した「水平基準点」
です。ここから糸を引き開始
床石開始板の水平を出して
いました。



そうしてから、
砂を均し、高さを調整し、水を
撒き、セメントを撒き、板をなら
べています。



隅は後で建物に合わせて
切断するのでしょうね。



あっという間に、全体の3 / 5を一日で仕上げました。
この調子だと、明日には床は完成でしょうか。その手際よさに
感服、感服です。本当に「職人芸」です。日本も、インドもすごい！。

さて、建物も夕方には完成です。建物回りも煉瓦を幅60cm位敷き詰めてあります。



下の写真が正面、玄関です



上の写真が東の面です



こちらの写真は
窓があるのが西面
窓なしが、北面ですね。